

◇ 明日は卒業式「最高の瞬間をみんなでつくろう」

明日の卒業式を立派に迎えるため、全校で心を込めて準備し、練習を繰り返してきました。きっと、堂々とした立派な卒業式になると信じています。

明日は、最高学年という重い看板を背負いながら、いつでも全力でがんばってきた6年生に、心から祝福の言葉をかけたいと思います。

【卒業式に参加される皆様へのお願い】

卒業式において、写真や動画で撮影する際には、個人情報保護に十分にご配慮いただきますようお願いいたします。特に Facebook や LINE などの SNS を通して不特定多数の方とデータを共有したり、YouTube などインターネット上のサイトに動画を投稿したりすることは、児童の個人情報保護に反する行為となります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【卒業式を間近に控えた6年生の声 (抜粋)】

- 中学校への進学はともうれいけれど、卒業は少しさみしい気がする。
- 6年間通じた旭北小学校を卒業するのは少し悲しい、中学校での生活には少し不安がある。
- 卒業は少しさみしい。小学校で学んだことを基に、中学校でもがんばりたい。
- 中学生になるうれさと同時に勉強などの不安がある。
- 中学校に早く行きたいけれど、クラスの人々とたくさん遊びたい。
- 小学校は卒業したくないくらい楽しかった。中学校での生活は不安もあるけれど楽しみ。

◇ スマイルさんによる「6年生に贈る 読み聞かせ」に感謝 3/1 (水)



スマイルの皆さん

読み聞かせボランティア「スマイル」の皆さんによる6年生に贈る卒業読み聞かせは、グループの力を結集した素晴らしい会となりました。朗読の工夫はもちろん、BGMとしての生演奏や、工夫された映像など、どれをとっても、そのレベルの高さに驚くとともに、子どもたちのためにここまで準備してくださった皆さんの熱意に感謝の気持ちでいっぱいです。また、今回は6年生の担任3人による朗読「くじらぐも」も披露され、こちらも負けず劣らず力のかもった素敵な朗読でした。会の終了後は、スマイルのメンバーが作ったアーチの中を6年生が恥ずかしそうにくぐっての退場となりました。まさに心温まる手作りの会となりました。ありがとうございました。

◇ 「6年生を送る会」が盛大に開催されました。 3/1 (水)



◇ 6年生による「愛校作業」で学校がきれいになりました。 3/3 (金)



【愛好作業を終えた6年生の感想 (抜粋)】

- ・とてもきれいになった。卒業前に小学校をピカピカにしたい。
- ・大変で疲れたけれど、きれいになってうれい。
- ・最初は嫌だったけれど、自分たちが納得いくまで磨き続けた。きれいになってうれしかった。
- ・時間がとても短く感じた。集中してやることができた。
- ・毎年、こんな大変な思いをしていたことが分かった。きれいになってよかった。

校長室から

「卒業式と修了式」

卒業式が終わると、次は在校生の修了式がやってきます。各学期の最後の日に行う儀式を終業式と呼びますが、学年の最後の儀式だけは修了式と呼びます。終業式と修了式の違いは何でしょうか。改めて調べてみると、終了や終業には一定の時間や期間が終わるという意味があり、修了には学業などの一定の過程を最後まで修め、終わらせるという意味があるようです。つまり修了式には学年で学ぶべきことを最後まで終わらせましたという意味があるのです。修了式までわずかとなりましたが、本来の意味の修了式が迎えられるように、一年間の学習を振り返ってほしいと思います。